

EOS MOVIE Plugin-E1 for Final Cut Pro

Ver. 1.3

クイックスタートガイド



● 本使用説明書上のおことわり

- 対象のカメラと名称をアイコンで示しています。
例：EOS-1D X → 1D X
- [] 内の語句は、パソコン画面上に表示されるメニューやボタン、画面の名称を示しています。
- : 注意事項です。
- : 補足説明です。

● このクイックスタートガイドについて

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- ソフトウェアの仕様および、本書の内容を予告なく変更することがあります。
- ソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

● 登録商標について

- Macintosh、Mac OS は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。
- Final Cut Pro は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

● ページの移動

- 画面右下のマークをクリックします。
 : 次ページ
 : 前ページ



はじめに

本ソフトウェアは、EOS DIGITAL で撮影した MOV 形式動画を、アップル社のソフトウェア Final Cut Pro の **【切り出しと転送】** ウィンドウで、ProRes 形式のフォーマットに高速変換するためのプラグインソフトウェアです。

本ソフトウェアは Mac OS X 10.6.8 以降の環境下で、Final Cut Pro の Ver.6.0.6/7.0.3 以降に対応しています。また、対応パソコンは Intel プロセッサ搭載機のみで、PowerPC には非対応です。

Final Cut Pro の動作環境につきましては、アップル社のホームページ等でご確認ください。

ソフトウェアのインストール

- 1 本ソフトウェアのディスクイメージ (dmg ファイル) をダブルクリックする
- 2 画面の指示に従ってインストールを行う

メモリーカードのパソコン接続

EOS DIGITAL で動画撮影を行ったメモリーカードをそのまま市販のカードリーダーに差し込み、パソコンへ接続します。

→ デスクトップにアイコンが表示されます。



メモリーカードをパソコンに接続後、ディスクユーティリティで、メモリーカードのディスクイメージ (dmg ファイル) を作成してマウントすると、オリジナルのメモリーカードをパソコンに接続しなくても **【切り出しと転送】** を行うことができます。



【切り出しと転送】ウィンドウの表示とフォーマット変換

1 Final Cut Pro を起動し、【ファイル】 ▶ 【切り出しと転送】を選び、【切り出しと転送】ウィンドウを開く

2 【環境設定】で【EOS Movie】を選ぶ

3 フォルダを指定する

- ❗ 次のいずれかの構造のフォルダでないと、動画ファイルを読み込むことができません。
 - EOS DIGITAL 本体で作成されるディレクトリ構造を保持しているフォルダ
 - 変換したい動画ファイルが直下に格納されているフォルダ

4 変換したい動画ファイルを選び、【選択項目をキューに追加】ボタンを押して読み込む

→ 変換したいファイルが、2 で指定した形式に変換されます。

- なお、【切り出しと転送】ウィンドウの詳細については、Final Cut Pro のヘルプをご参照ください。

● 【切り出しと転送】ウィンドウ上で、変換前ファイルの以下の撮影情報を表示することができます。

- ①絞리数值 * 【Av (Aperture Value)】、②シャッター速度 * 【Tv (Shutter Speed)】、③ ISO 感度 * 【ISO Speed】、④レンズ【Lens】、⑤焦点距離【Focal Length】、⑥カメラ名【装置のモデル名】、⑦シリアルナンバー【装置のシリアル番号】、⑧ピクチャースタイル【Picture Style】、⑨ホワイトバランス【White Balance】

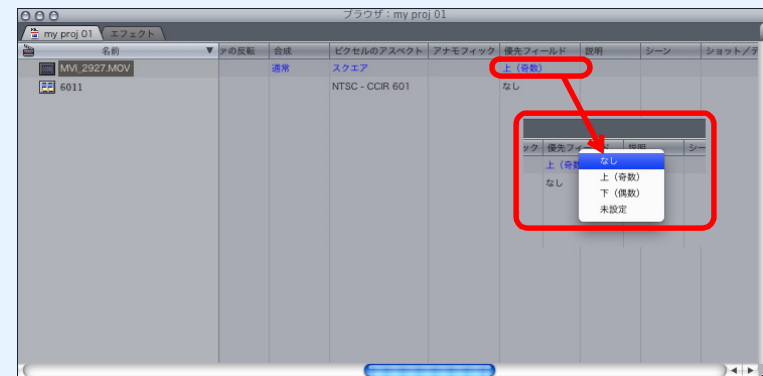
* マニュアル露出設定で録画した動画にのみ表示されます。

なお、表示する撮影情報の項目は、ウィンドウ上の【名前】や【ボリューム】などの項目名を < control > + クリックで表示されるメニューから選択します。

- 保存先に同名のファイルがある場合は、変換したファイルは別の名前で保存されます。

- ❗ ● EOS DIGITAL で撮影した MOV 形式動画を本プラグインで ProRes 形式に変換したときは、【タイムライン】上で編集する前に、必ず次の処理を行ってください。

- ① 【ブラウザ】画面上で ProRes 形式に変換したファイルを選択する
- ② 【優先フィールド】が【上 (奇数)】になっていたら、【なし】に設定する



- 1D Mk IV 5D Mk II 7D で録画した動画ファイルを読み込むときに、同じフォルダ内に「.THM」ファイル* がない場合は、以下の使用制限があります。

- ①撮影情報の一部を表示をすることができない。
- ②ファームウェア Ver1.2 以前の 5D Mk II で録画した動画は読み込むことができない。

* 「.THM」ファイル：一部のキヤノン製デジタルカメラで動画撮影時に動画ファイルと共に、生成、保存が行われる（サムネイル）ファイルです。動画ファイルと同じ画像番号を持ち、撮影情報などが記録されています。

- 対象機種 (1D X 1D Mk IV 5D Mk III 5D Mk II 7D 60D) 以外のカメラで撮影した動画は、本ソフトウェアでは非対応です。



ソフトウェアを削除する（アンインストール）

- ソフトウェアの削除をはじめる前に、立ち上がっているすべてのソフトウェアを終了してください。
- ソフトウェアの削除を行うときは、インストールしたときのアカウントでログインしてください。
- 削除するフォルダやソフトウェアをゴミ箱に移動したときは、メニューの【Finder】▶【ゴミ箱を空にする】を選び、ゴミ箱を空にしてください。ゴミ箱を空にしていない状態では、ソフトウェアの再インストールはできません。

1 本ソフトウェアが保存されているフォルダを選択する

- 【Macintosh HD】▶【ライブラリ】▶【Application Support】▶【ProApps】▶【MIO】▶【RAD】▶【Plugins】フォルダ内にある【CanonE1.RADPlug】フォルダを選択します。

2 【CanonE1.RADPlug】フォルダをゴミ箱に移動する

3 デスクトップ上でメニューの【Finder】▶【ゴミ箱を空にする】を選ぶ

- 本ソフトウェアが削除されます。

4 パソコンを再起動する

⚠ ゴミ箱を空にして削除したデータは復元することができません。十分に確認してから削除してください。

Final Cut Pro 対応一覧

機種		EOS 5D Mark II				
動画記録サイズ		1920x1080			1280x720	
フレームレート		30.00fps	-	-	-	-
対応	Final Cut Pro 6 *1	○	-	-	-	-
	Final Cut Pro 7 *2	○	-	-	-	-

機種		EOS 5D Mark II (ファームウェア Ver.2.0.3 以降)				
動画記録サイズ		1920x1080			1280x720	
フレームレート		29.97fps	25.00fps	23.976fps	-	-
対応	Final Cut Pro 6 *1	○	○	○	-	-
	Final Cut Pro 7 *2	○	○	○	-	-

機種		EOS-1D X /EOS-1D Mark IV / EOS 5D Mark III /EOS 7D/ EOS 60D				
動画記録サイズ		1920x1080			1280x720	
フレームレート		29.97fps	25.00fps	23.976fps	59.94fps	50.00fps
対応	Final Cut Pro 6 *1	○	○	○	○	○
	Final Cut Pro 7 *2	○	○	○	○	○

*1 Ver.6.0.6

*2 Ver.7.0.3 以降

